

第 65 号

みずなぎ通信(京都舞鶴港) Vol.65 2022.12

<http://www.pref.kyoto.jp/trade/1284603050669.html>

みずなぎ通信第65号をお届けいたします。今回は、京都舞鶴港に関する令和4年の5大ニュースをお送りいたします。

今年一年間の皆さまのご関心とご協力に、心より感謝いたします。

1 京都舞鶴港国際物流ターミナル整備事業の起工式典を開催！

京都舞鶴港の物流機能の更なる向上と、府北部地域の発展に向け、令和3年度に新規事業化された「京都舞鶴港国際物流ターミナル整備事業」の着工を記念して、国・府の共催による起工式典を9月3日に舞鶴市商工観光センターで開催しました。

今回の整備事業は、府がふ頭用地及び港湾関連地等の埋立造成を、国が岸壁の整備を行うもので、取扱貨物量の増加により手狭となった国際物流ターミナルの拡張による貨物輸送の効率化が期待されます。

式典で上映したビデオメッセージでは、多くの港湾利用者の方から整備事業への期待の声が寄せられました。

引き続き、国と連携しながら整備を着実に進めてまいります。

2 国際フィーダー航路の開設

2月15日、京都舞鶴港と神戸港を結ぶ内航フィーダー航路が開設されました。

これにより神戸港を経由して、世界最大級の国際コンテナ輸送、物流、ターミナル運営を行うOCCの航路ネットワークを通じ、アジア、ヨーロッパ、アメリカ大陸、アフリカ、オセアニアなど世界各地と繋がっています。

3 日本のクルーズ船の主要3隻が寄港

日本のクルーズ船は令和2年秋から日本国内での運航を再開していますが、今年は5月「にっぽん丸」、7月「ぱしふいっくびいなす」、10月「飛鳥II」と、主要3隻全てが京都舞鶴港に寄港（計5回）しました。

「にっぽん丸」はコロナ禍による運航中止・再開以降の初寄港、「ぱしふいっくびいなす」は下船港として寄港した翌日、京都舞鶴港からの発着クルーズを実施。また、「飛鳥II」寄港日には、京都舞鶴港が「みなとオアシス」に登録された記念イベントも開催されました。

一方、外国船によるクルーズについては、今年11月「国際クルーズの実施に係るガイドライン」が公表され、乗船前・船内・下船後における各種の感染症対策を前提に、来年春頃から日本での運航再開見込みとなりました。これに伴い、京都舞鶴港にも来春以降は外国クルーズ船が寄港する予定です。

今後はCIQ機関との連携も含め、引き続き、国等のガイドラインに沿って、安全安心なクルーズ船の受入れに努めていきます。

4 京都舞鶴港が「みなとオアシス」に登録

国土交通省が認定する「みなとオアシス」に、京都舞鶴港の西港地区が「みなとオアシス京都舞鶴うみとびら」として登録され、登録証交付式を10月15日に大野辺緑地で開催しました。

式典では、クルーズ船「飛鳥II」を背景に、国土交通省港湾局から舞鶴市へ登録証が交付され、記念行事としてテープカットを行い、参加者からは「登録を契機に舞鶴の良さを対外的に発信していきたい」等の言葉をいただきました。

今後、運営者の「みなとオアシス京都舞鶴うみとびら運営協議会」が中心となり、新たな誘客・賑わいの創出や情報発信などに取り組んでいきますのでご期待ください。

5 バスターミナル供用開始

10月4日に京都舞鶴港うみとびら南側のバスターミナルを供用開始しました。このバスターミナルには、観光バス23台、タクシー8台が駐停車可能で、バスターミナル及びうみとびらからの通路には屋根を設置しており、悪天候時でも快適にご利用いただけます。

10月15日のクルーズ船「飛鳥Ⅱ」寄港時には早速、観光バス、タクシー乗り場として利用されました。

また、このバスターミナルは京都舞鶴港うみとびらのイベント等での一般利用時も使用が可能で、クルーズ船受入時の利便性向上だけでなく、うみとびらの一般利用の促進による地域活性化も期待されます。

うみとびらの利用については以下をご覧ください。

[旅客ターミナル『京都舞鶴港 うみとびら』内の待合スペース等の利用について募集します！／京都府ホームページ \(pref.kyoto.jp\)](http://www.pref.kyoto.jp)

関連情報

<< 京都舞鶴港 >>

より使いやすい港になるよう、ふ頭整備を進めており、大雨や地震など自然災害による影響を最小限に抑える非常時の物流ルートとして、関西圏の企業様から、「メインポートの代替・補完機能としての利用を検討したい」というお声も寄せられるようになりました。

近年頻繁に発生する災害等の備えとして、京都舞鶴港の利用についてぜひご検討ください。

ご相談は（一社）京都舞鶴港振興会まで。

【(一社)京都舞鶴港振興会のご案内】

行政、経済界、港湾関係者、荷主などが一体となり設立した一般社団法人京都舞鶴港振興会は、京都舞鶴港の振興のため様々な取組を展開しています。

<http://www.port.maizuru.kyoto.jp/>

【港湾関連用地に物流関連施設、工場等の企業誘致を進めています。】

京都舞鶴港の定期航路が増え、利便性が高まっています。ぜひ京都舞鶴港の周辺に立地し、京都舞鶴港を利用して、海外との輸出入を行いませんか。

<https://www.kyotofuyouchibank.com/area/>

【港湾運送事業者の御案内】

京都舞鶴港で輸出入をお考えの皆様は、現在、ご利用のフォワーダーまたは以下の港湾運送事業者にご連絡ください。

◆飯野港運（株）営業課

TEL：0773-75-5371 FAX：0773-75-5681

<http://www.iinokoun.com/>

E-mail：mrt@iinokoun.com

◆日本通運（株）舞鶴支店舞鶴海運事業所国際輸送課

TEL：0773-75-3207 FAX：0773-75-2136

E-mail：nittsu-ocd_maizuru@nipponexpress.com

◆舞鶴倉庫（株）営業課

TEL：0773-75-1850 FAX：0773-75-1853

<http://www.maizuru-soko.co.jp/>

E-mail：info@maizuru-soko.co.jp

【航路スケジュールのご案内】

◆韓国コンテナ航路

興亜 LINE 日本総代理店－(株)シノコー成本 興亜ライン(株) <http://www.heungaline.jp/>

長錦商船日本総代理店－(株)シノコー成本 <http://seihon.sinokor.co.kr/>

天敬海運日本総代理店－シーケー・マリタイム(株) <http://www.ckm.co.jp/>

高麗海運日本総代理店－高麗海運ジャパン(株) <http://www.kmtc.japan.com/home/index.asp>

◆日韓露国際フェリー航路（休止中）

ドゥウォン商船日本総代理店－(有)MW-LINE <https://www.mw-line.com/>

◆神戸港トランシップ国際フェリー航路

井本商運株式会社 <http://www.imotoline.co.jp/>

◆北海道フェリー航路

新日本海フェリー株式会社 <http://www.snf.jp/>

京都舞鶴港利用促進パートナーシップ事業

◆以下のサイトでは、みずなぎ通信のバックナンバーを掲載しています。

<http://www.pref.kyoto.jp/trade/1284603050669.html>

9 新型コロナウイルスに関する事業者向け支援制度

以下のサイトでは、新型コロナウイルスの影響を受けておられる事業者の皆様に対する国や京都府の主な支援制度をとりまとめています。

該当される事業者の皆様には活用についてご検討いただければと思います。

<https://www.pref.kyoto.jp/sanroso/news/shienseido.html>

10 編集後記

今年は個人的には新型コロナウイルス対応業務のため保健所へ派遣されたり、毎年京都で国際フォーラムを開催しているNPOに4ヶ月間リモート派遣されたりなど通常業務から離れ、国内外の様々な方々と関わることができ、充実した1年でした。

京都舞鶴港においては、京都府北部の中小企業様の輸出へのチャレンジをサポートするという新しい取組、国内クルーズの寄港や国際物流ターミナル整備事業など、港としての機能拡大を進めています。

来年も京都舞鶴港のさらなるご利用をお願い申し上げます。

皆様、良い新年をお迎えくださいませ！

=====

発行者：京都府商工労働観光部経済交流課

京都市上京区下立売通新町西入藪ノ内町

■TEL: 075-414-4845 ■FAX: 075-414-4870

■URL: <http://www.pref.kyoto.jp/trade/index.html>

<http://www.port.maizuru.kyoto.jp/>

※配信停止につきましては発行者まで御連絡ください。

=====